

湖西市水道事業経営方針検討会 第7回説明資料

日時 令和3年5月11日 午後1時30分
場所 湖西市役所3階 委員会室 (WEB開催)
所管 湖西市環境部水道課

1. 報告事項（水道料金収納業務共同化の取組）
2. 前回までの振り返り
3. 湖西市新水道ビジョン（素案）の確認
4. 今後のスケジュール

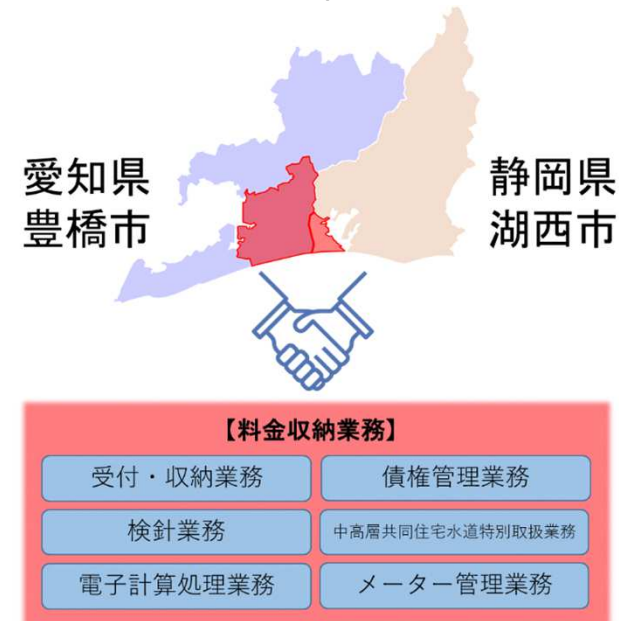
1. 報告事項（水道料金収納業務共同化の取組） 1/4

◆ 水道料金収納業務の共同化の概要

人口減少に伴う水道料金収入の減少や水道施設の更新需要の増大などの経営課題を踏まえ、主な業務の一つである水道料金収納業務等の効率化・合理化等を図り経費削減やサービス向上を目指すため、全国初となる県境を越えて水道料金収納業務等のシェアードサービス（共同化）を実施していくこととする「水道料金収納業務等の共同化に関する基本協定書」を締結いたしました。



基本協定書締結式



業務連携イメージ

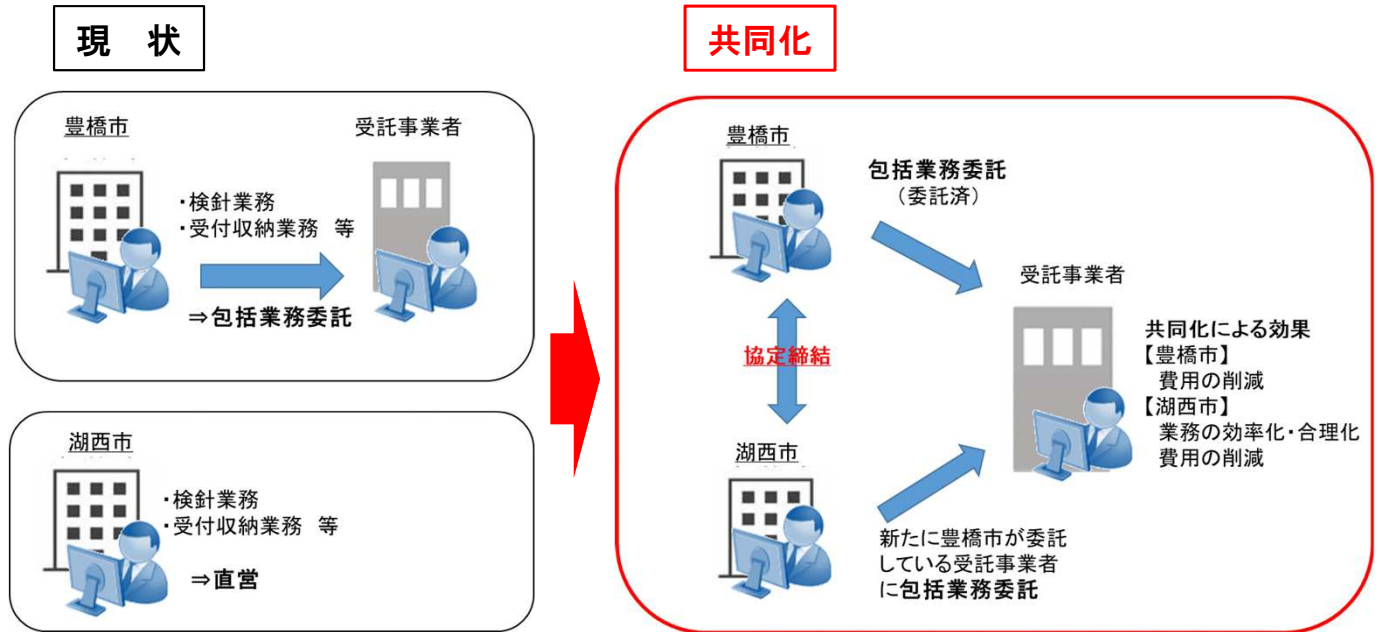
◆ 業務共同化の主な内容

1. 受付窓口の集約
2. 業務内容・業務処理の統一化
3. 料金システムの統一化・システム機器等の共有利用 など

1. 報告事項（水道料金収納業務共同化の取組） 2/4

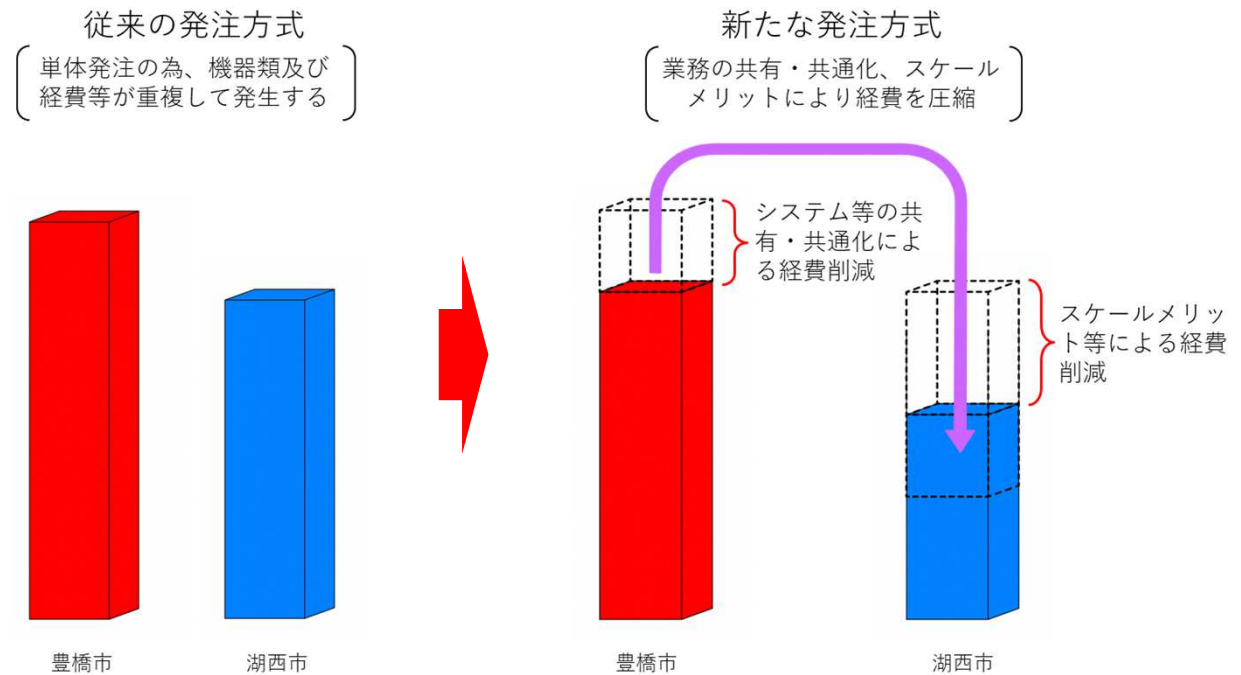
【シェアードサービスの概要】

- これまで直営で実施していた水道料金収納業務を、民間へ委託している豊橋市と協力して共同で業務を実施



【方策効果イメージ】

- 共同化を実施することで業務量のスケールメリットやシステム機器の共有化により経費を削減
- 民間による高いサービスを利用者へ提供が可能

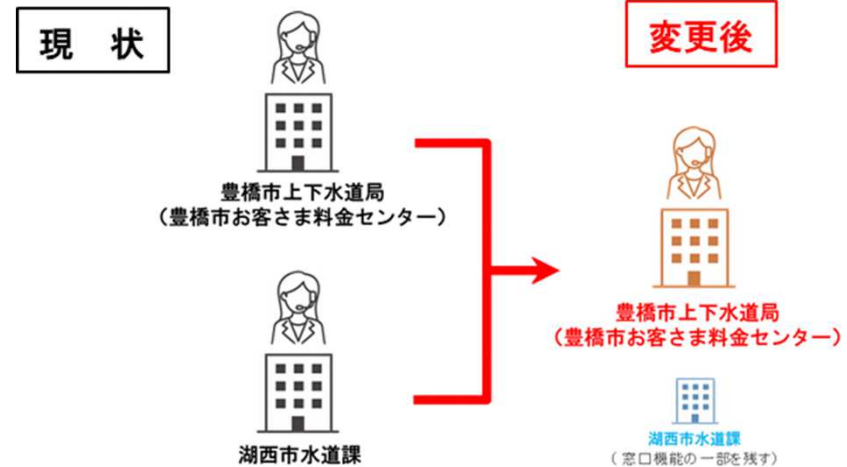


1. 報告事項（水道料金収納業務共同化の取組） 3/4

【業務共同化の内容】

① 業務の合理化

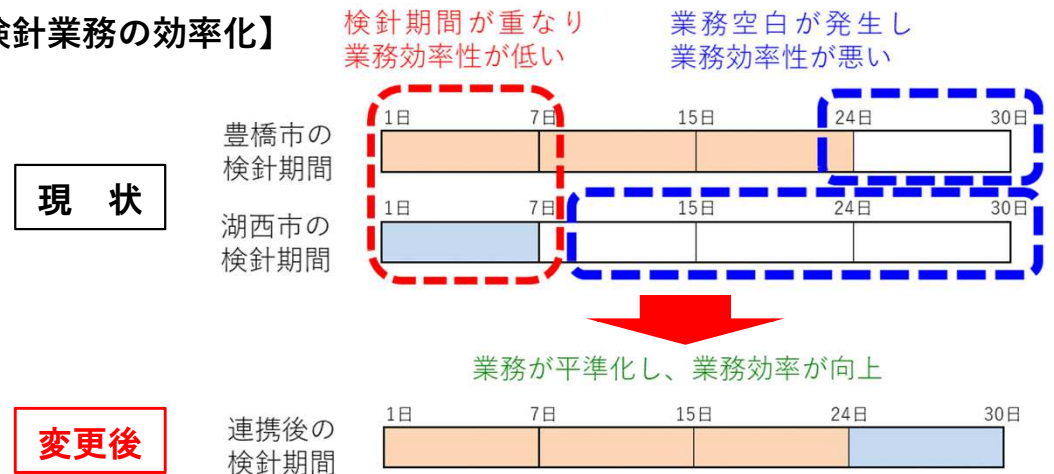
業務の合理化を図るため、主な受付窓口の場所を「**豊橋市上下水道局**」に集約するとともに、**水道料金システムを統一化**して業務従事者やシステム機器等をシェア



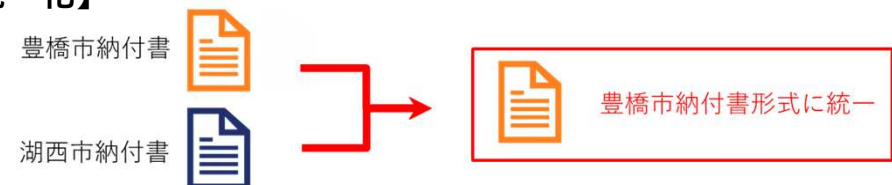
② 業務の効率化

業務の効率化を図るため、**検針作業の平準化**を実施するほか、**納付書や各種業務内容を統一化**など

【検針業務の効率化】



【書類の統一化】



1. 報告事項（水道料金収納業務共同化の取組） 4/4

持続

目標：将来にわたり信頼される事業経営

基本施策	施策	具体的施策
事業経営の健全性の確保	財政基盤の強化（収入）	① 料金体系の検証
	財政基盤の強化（支出）	② 資金調達計画の策定
	財政基盤の強化（その他）	③ 支出の削減方策の検討
施設の効率性・健全性の確保	★施設統廃合・配水区域の再編	④ 遊休資産の整理
	★施設・管路適正化の検討	⑤ 浄配水施設の統廃合・配水区域の再編
	施設・管路情報管理の強化	⑥ 施設・管路能力の見直し（ダウンサイジング）
運営基盤の強化	★官民連携の実施	⑦ 施設台帳の電子化
	★新技術の導入	⑧ マッピングシステムの再構築
	技術（技術習得）の継承	⑨ 水道料金収納業務等包括委託の導入
	利用者との相互理解の推進	⑩ 自動検針（スマートメーター）・SMS配信サービスの実装実験
	★県の動向を踏まえた広域化の検討	⑪ 他事業体との人事交流
		⑫ 新たな情報提供・サービスの導入
		⑬ シェアードサービスの導入
		⑭ 資材等の共同購入

★付きは重要施策

【変更ポイント】

- 基本協定書の締結と職住近接の推進を踏まえ、「官民連携の実施」・「県の動向を踏まえた広域化の検討」を重要施策に変更

2. 前回までの振り返り

【第6回検討会の主な意見】

●料金制度について

(意見) 水道事業が厳しい中、市民にしっかりと情報を提供し、市民と共に困難を乗り越えていくのが重要である。今回、水道料金の値上げについても議論がなされたが、安全・持続・強靱の観点を基本とし、市民生活をどのように維持させていくかが非常に重要である。若い世代に負担が転嫁されている中、世代間負担の公平性の確保が大事である。一方、コロナ禍の状況で市民生活が厳しくなっている中、他のインフラや税金についても値上げされることも想定される。水道料金だけでなく、包括的な観点で受益と負担の関係についてよく検討していただきたい。